

(研究開発 ⑤ ; 受託研究) 豊北焼の組成を再現した新しい磁器製品の開発

1. 研究のポイント (技術支援のポイント)

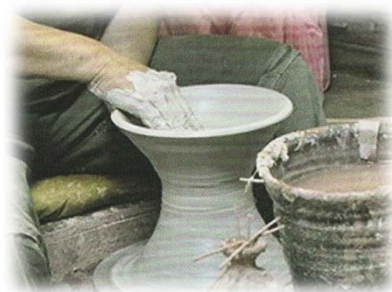
- 江戸から大正時代に下関市豊北町に存在した磁器製品「豊北焼」の化学組成を解明
- 当時の磁器土を同じ化学組成の土を再現して、新しい豊北焼として復興

2. 対象企業

窯元、陶磁器生産メーカー、商社、小売店など

3. 研究概要 (技術支援の成果)

- 窯跡で採取した磁器片を蛍光X線分析装置で定量分析して化学組成を解明
- 市販の原料を独自に調合して当時の磁器土を再現
- 現代的な絵付けを施して新しい磁器製品として商品化



分析データに基づいて
当時の磁器組成を調合



絵付け



新規磁器製品 (豊北焼の再現)